

# ドラムのスマートフォンサイトの構築

産業情報学部 産業情報学科 学籍番号 11DB135 山城李奈

## 1.はじめに

筆者は現在音楽系のサークルに所属しており、練習として曲をコピーしていく上で原曲にどれだけ近づけるかが重要になってくる。熟練者達は曲を聴くだけで原曲に近い音やリズムを演奏することができるが、初心者には熟練者の様に音を聞き分ける事ができない。そこで初心者はアーティストのバンドスコアを買って、譜面を見ながら練習していく。だが、そこに書かれてある譜面と実際原曲の音やリズムが異なっていることは多々みられる。

そこで、曲のリズムや音を聞き分ける能力を高める為に、複数の楽譜と実際に流れてくる音で正誤問題を作成し、クイズ形式でそれを解き、その能力を高めるサポート出来るようなサイトを作りたいと考えた。また、楽器の知識を深める事で実際のバンド練習に役立てるのではないかと思い、楽器の知識も学べるようなサイトを作ることにした。また、ドラムをメインに選んだ理由は演奏するうえで最もリズムや音符の違いが顕著に現れる楽器であると考えたからである。

## 2. サイト紹介

### 2.1 サイト概要

このサイトは、楽器練習中での利用を目的とし、常時利用できることを重視しているため、スマートフォンサイトで見られる仕様となっている。

また、このサイトの特徴はあるコンテンツが融合されている点である。ドラムの知識を補う情報サイトと、ドラムの音感向上を目的とするアプリやソフトは別々に数多くあるが、それを融合させた情報サイトは数少ない。ユーザー側がドラム技術を向上させていく際、情報サイトと音感向上の為にコンテンツを融合させたサイトを提供することができれば、より効果的な技術の向上が図れるのではと考えた。よって、上記の二点を融合したサイトである。

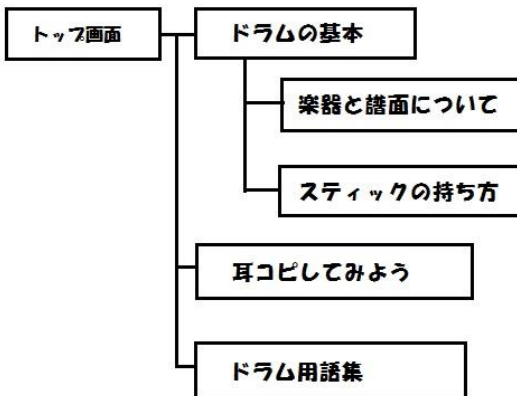


図 2.1 サイトの概要

### 2.2. トップ画面

全体の画面を見やすくする為、見開きの目次は少なくしている。アコーディオン機能でシンプルに目次を見ることができる。また、「ドラム」関連のサイトという事がひと目でわかるようにトップにイラストを載せ、一定時間経過すると画面がスライドするようになっている。また、ヘッダーのメニューの部分の矢印を押すとページ下方の項目がそれぞれ表示されるようになっている。検索ボタンは配置しているが、まだサイト検索はできないようになっているので、今後検索できるようにする予定である。



図 2.2 トップ画面

### 2.3 ドラムの基本

最初のページには、ドラムのそれぞれの機材についての情報や知識、譜面の読み方など基本的な情報を載せてある。このページもアコーディオン機能を付け、あまりスクロールをしなくても各楽器の情報がシンプルに見ることができるようにしている。各楽器の項目を押すと、楽器の写真とその楽器の音を聴くことができる。

次は、スティックの持ち方について画像と説明文と一緒に記載している。サイトを見ながら、実際に行っている事を想定し、片手でも楽に操作できるように、画面をスライドさせると次の説明が見られる仕組みになっている。

今後は基本のページを増やしてだけでなく、上級者にも対応出来るように情報サイトとして内容を充実させていく予定である。



図 2.3 ドラムの基本

## 2.4 耳コピできるようにしよう

ここでは、実際に音と譜面を用いたクイズがある。最初に、音源を流し、それを聞き取る。それに対して、どの譜面がその音に当てはまるかをクイズ形式で答えていく。正解した場合は、次の問題にランダムで移るリンクが出現する。また、不正解の場合には、その譜面の実際の音が聞けて、正解するまで次の問題に移れない仕組みになっている。



図 2.4 クイズ画面

## 2.5 ドラム用語集

ここでは、ドラムに関連する用語の説明が数多く書いてある。情報量が膨大であるため、いずれはサイト内検索が出来て、調べたい用語を簡単に検索できるような仕組みを作る予定である。

## 2.6 audio を使った再生機能

下の図はドラムセットを上から見た図に見立てて、丸い部分に触れると楽器の音が鳴り、触れた際にアニメーションで凹むような仕組みになっている。今後はこの仕組みを改良してドラムの自動再生ができるようにする予定である。自動再生ができることにより記号がどのタイミングで鳴っているか理解しやすくなる為、譜面を理解する際に役立つのではないかと考えている。

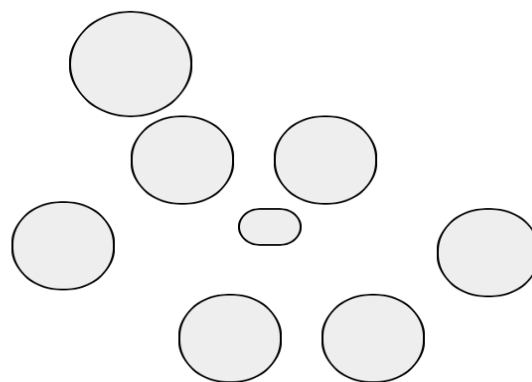


図 2.6 再生機能

## 3.おわりに

今後の課題としては、早めにサイトを完成させ、内容の充実に努めたい。また、耳コピクイズの部分では最初に作った内容が難しいとの意見が出たので、ドラムをあまり聴いた事がない人でもわかるように遅めのテンポからのクイズを出題するようにする。ドラムの音だけでなく、他のベースやギターといった音を交えてのクイズ問題も出題し、他の音が入っていてもドラムの音が聞き取れるようにサポートしていきたい。今回は、audio を使った自動再生を実現するにあたり、まだスマートフォンでの自動再生がスムーズに動作しない為、PC での利用もできるように検討している。

今後は全くドラムを知らない人でも興味を持ってもらえるようなサイト作りをしていきたいと考えている。私自身もドラムについて詳しく知っているわけではないので、サイトを作りながら学習していきたい。

## 参考文献および参考ウェブサイト

- [1] スマートフォンサイト 制作入門[レスポンス・ウェブデザイン対応] 技術評論社 2013.
- [2] ドラム練習法入門  
<http://www.drum-drum-drum.com/>
- [3] YAMAHA 楽器解体全書  
<http://www.yamaha.co.jp/>